
アクアブロー特許取得のお知らせ

株式会社日本アクア（本社：東京都港区、社長：中村文隆）は、かねてより特許申請中でありましたアクアブローの特許を取得いたしましたのでお知らせいたします。（特許第 6002915 号）

また、同時に申請中でありましたアクアブローの適合証明も取得したことをお知らせいたします。（適合証第 CCG0007 号）

『アクアブロー』の概要

熱伝導率 [W/ (m・K)]	0.043
比重 [kg/m ³]	12~25

アクアブローは、アクアフォーム施工時に発生した資源をリサイクル利用した吹込み工法です。従来、アクアフォームの残材はサーマルリサイクル（燃料化）により再資源化していましたが、粉碎して断熱材化することで軽量の断熱材になり、吹込み工法に最適な断熱材として生まれ変わります。資源のリサイクルが無駄がなく、環境に配慮した断熱材となります。

新築物件、リフォーム物件の天井裏への施工で快適な温熱環境が提供できます。

また、適合証明とは J I S 規格と同等の品質管理体制であることを J I S の認定機関である一般財団法人建築試験センターが審査して認証したものです。

これにより、今春に取得した広域認定（環境省からの産業廃棄物の収集運搬・処分の特例許可）取得とアクアブロー（アクアフォームの端材を利用した再生ウレタンブローイング断熱材）の特許取得と合わせ、弊社オリジナルの差別化されたりサイクルスキームが確立しました。



今後、アクアブローの製造設備を全国に設置することでアクアフォームリサイクルシステムを確立し、製品化されたアクアブローを販売してまいります。

建設現場で発生した断熱材のリサイクルシステムは大半が産廃業者任せの状況です。環境商材である断熱材ですが、建築現場廃材となるとリサイクルが困難な建築材料の位置づけとなり、多くが埋立や焼却といった環境負荷の高い処理がされています。

当社としては、建築廃材になった後も環境に配慮した再生化の取組を行い、環境事業を営む会社に相応しい対応に今後も努めてまいります。

《お問い合わせ》 株式会社 日本アクア 本社
TEL 03-5463-1117